

ぴぼっと通信

発行日：2026. 3. 20 VOL276

発行者：今関 和美 編集：呉



あたたかい風がふき、園庭にも春のにおいがしてきました。あたたかい風と共に今年は花粉の飛散量が例年を大きく上回るそうです。私自身も初めてこの時期から症状が出始めました。実際に花粉症受診者数が去年の同時期と比較して約2倍に達しているそうです。しかも、今年の傾向として顕著なのは「今まで使っていた薬が効かない」というだそうです。飛散量が多い時期は単一の薬に頼り切らず、症状に合わせた治療が肝心だそうです。これは耳鼻科へ行かねば！と思っていきます。(呉)

今月の
ぴぼっと
通信は..

①ぴぼっとにきていた介拓奨学生が快挙！

イベントのお知らせ

- 1.やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ
- 2.kajii [カジー] による「家の中の音楽会」

①ぴぼっとにきていた介拓奨学生が快挙！

「介拓奨学生プログラム」をご存知でしょうか？学業と両立しながら介護福祉施設で実務経験を重ねる高校生を支援するものです。日本福祉大学などでつくる実行委員会が若者と介護福祉業界をつなごうと2022年度から始めた事業です。ぴぼっとへも主にショートステイの支援で入っていました。

今回、日本福祉大学でおこなわれた実践発表イベント「高校生介拓アワード2025」に出場し、**審査の結果、最優秀賞に選ばれました！！**コミュニケーションが苦手だったそうですが、介護の現場をとおして人と話すことの大切さを実感したそうです。中日新聞の3月17日の13面に記事が出ています。

この春、高校を卒業し、他の福祉事業所へ就職を決めています。同じ福祉業界の仲間として応援したいと思います。本当におめでとうございます！！(呉)

高校生活と施設実務両立
「介拓奨学生」東海市で発表



介拓プログラムでの経験を話す浦さん
東海市の日本福祉大東海キャンパスで

介護「話す大切さ実感」

学業と両立しながら介護福祉施設で実務経験を重ねる高校生を支援する「介拓奨学生プログラム」に参加した生徒が15日、東海市の日本福祉大東海キャンパスで体験を発表した。

プログラムは若者介護福祉業界をつなごうと、日本福祉大学などでつくる実行委員会が2022年度に始めた。これまで80人の高校生が、受講費や交通費の援助を受けて経験を積み、「高校生のための介護職員初任者研修」を修了した。発表会は、公益財団法人「あいちコミュニティ財団」が主催している。

今年希望した5人が発表。審査の結果、最優秀賞には刈谷東高校層間定時制4年、浦瀬姫さんが選ばれた。約2年半の介護のアルバイトを「毎日変化があり、人と関わる中で自分なりに考えて行動できる。会話を通して利用者を知ることができ、感謝の言葉を述べられるのがとてもうれしかった」と振り返った。

浦さんは中学時代に不登校を経験しコミュニケーションが苦手だったが、アルバイトで人と話すことの大切さを実感したという。現在は介護施設に就職し「自分に自信を持ち、社会を支える人材になっていきたい」と話した。(内山陽貴)

1. やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ

アンパンマンの生みの親・やなせたかし（1919-2013）の初の大規模巡回展です！！

漫画家、詩人、絵本作家、イラストレーター、デザイナー、編集者など多彩な活動を繰り広げたやなせさんは、極上のエンターテイナーでもあります。

彼は「人を喜ばせること」を人生最大の喜びとしていました。苛酷な戦争体験、家族との別れ、様々な人との出会いに揉まれ、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」を自分に問い続けたやなせが辿り着いたのは、かっこ悪くても、本当に困っている人に一片のパンを、「あんばん」を与えられるヒーロー像です。

本展は、2026年にやなせたかし記念館アンパンマンミュージアムが30周年を迎えることを記念し、「アンパンマン」だけではなく原画約200点を中心に、「やなせたかし大解剖」「漫画」「詩」「絵本/やなせメルヘン」「アンパンマン」のテーマで作品を紐解きます。私たちに勇気を与え続ける作品を是非ご覧ください。（呉）

★詳細についてはホームページ <https://www.ctv.co.jp/event/yanasetakashi-ten/>にて。

2. kajii (カジー) による「家の中の音楽会」

大人気公演「食器は歌う」開始から12年、新たな楽器や演出で作り上げた新・日用品楽器コンサート!

2026.4.29 [水・祝] 北文化小劇場
14:00開演 (13:00開場)
名古屋北区志賀町4丁目60番地の31

料金【全席指定】チケット発売日: 2025年10月31日(金)19:00
一般 3,000円 / 中学生以下 800円
友の会・障がい者等 2,700円
ファミリーにおすすめ! マス度 8,000円 (1マス6名まで、全10マス)
チケットのお求めについて詳しくは裏面をご覧ください

「音楽と楽器をもっと身近に」という願いから、190種類以上の日用品楽器を創り出し音楽を奏でるグループ「kajii (カジー)」。名古屋を拠点に全国各地でコンサートやワークショップをおこなっています。

茶碗、どんぶり、湯呑みなどを並べたオリジナル楽器「食琴(しょつきん)」をメインに、タライ、空き缶、ペットボトル、お菓子の空き箱などから飛び出す音楽が絶賛されており、40を超えるテレビ番組に出演されています。

また、手づくり楽器の本「おうちでできる! kajii のふしぎな手づくり楽器」をヤマハより出版されています。（呉）

チケット取扱い

- 名古屋市北文化小劇場 J052-910-3366
(平日9:00~20:00, 土日祝日9:00~17:00/月曜休演)
- 名古屋市文化振興事業団 J052-249-9387
チケットガイド (平日9:00~17:00/チケット郵送可)

電子チケット teket

★詳細については
ホームページにて。

https://www.bunka758.or.jp/event/kita/details/_1_12.html

連絡先

社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 生活支援センターぴぼっと

住所：〒457-0804 南区源兵衛町5-18-10

電話：052-613-1306

FAX：052-746-0873

緊急連絡先：090-7865-8518

(pibbot-1225.ncs@docomo.ne.jp)